

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	白川町立佐見中学校		
実 施 期 間	①平成26年10月26日(日) ②11月11日(火) ③7月18日(金)		
実 施 概 要	①地区の公民館まつりに参加、同日、学校公開日として授業を公開 実施日時 10月26日(日) 8:35~16:00 ②校区の公共施設(佐見ふれあいセンター)の清掃 実施日時 11月11日(火) 15:20~16:20 ③「達人から学ぶ会」を1学期に実施 実施日時 7月18日(金) 14:30~15:20		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然 □歴史 ■文化 ■産業 □その他		
	公開の方法 ■授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等 ■地域行事等参加 □その他		
来 校 者 数	保 護 者	2 2 人	計 4 4 人
	地域関係者	2 2 人	
実 施 状 況	①公民館まつり・学校公開日 公民館まつり開催日を学校公開日とし、地域の方及び保護者に授業を公開した。また、公民館まつりのステージ発表に全校生徒が出演し、合唱を披露した。なお、学校公開日の案内は校区の全戸に配布した。 ②校区の公共施設(佐見ふれあいセンター)の清掃 生徒会でふれあいセンターの清掃を計画し、全校生徒で室内外の清掃を行った。 ③達人から学ぶ会 地域の方(5名)を講師に、5つの講座の中から一つを選択。取り組んでいらっしゃる事業の魅力についてお話を聞き、質疑応答による交流を行う。(開講講座:豆腐づくりの魅力、天然酵母パン作りの魅力、農業の魅力、歌舞伎の魅力、狩猟の魅力)		
成果及び課題	○成果 ・全校合唱は、全校体制で力を入れている活動であり、本校の柱となる活動の一つとして伝統にもなっている。また、本年度はNHK合唱コンクールやCBC子ども音楽コンクールで好成績を収めたこともあり、生徒は自信をもって発表に臨むことができた。 ・地域の方も利用され、生徒もお世話になっているふれあいセンターの清掃を行うことで、地域で生きる自分の自覚をもつことができた。 ・「達人から学ぶ会」では、ふるさと佐見の魅力を存分に味わうことができた。また、地域の方との親交も深めることができた。 ●課題 ・単なるイベントではなく、生徒に力をつける場、つけてきた力を発揮させる場として、各活動を有機的に結びつけていく必要がある。		

